

Merry Christmas

「マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」

マタイの福音書 1章21節

「イエスという名」

このメッセージをヨセフに伝えた天使は、生まれる男の子を「イエス」と名付けるように命じました。

この「イエス(ヘブル語名ヨシュア)」という名は、「神は救い」という意味です。

「救いが必要」

救い主が与えられることを信じていた人たちは、この名を子供たちに付け、その約束の成就を待ち望んでいたのです。彼らは、自分の罪を完全に赦して下さる完全な救い主の必要を覚えていました。毎年罪のためのいけにえを捧げていた人々は、罪を犯すことからの解放は自分の努力によっては不可能であることを知っていました。どんなに創造主なる神の前に正しく、聖く生きることを決心しても、現状はその実現からは程遠いことを知っていた彼らは、それを可能にしてくださる救い主に希望を置いていたのです。

私たちが皆、例外なく神の前に罪人です。何故なら私たちは、私たちを創造して下さった真の神を信じていません。また完全に聖い神が「すべてにおいて聖くあるように」との命令にも、私たちは従おうとしていません。明らかに私たちが歩むべき聖く正しい道から外れています。これが「罪」なのです。そして、私たちにも救い主が必要なのです。

「唯一の救い主」

名前をイエスとつけるように命じた天使は、同時に「この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」とヨセフに告げました。つまりこの生まれてくる男の子こそが「待望の救い主」であることを告げたのです。

そしてこの「イエス」だけが、人類に送られた唯一の救い主であることを、「この方こそ」という天使のことが明らかにしています。

「救い主である証拠」

「私が救い主だ」というのは簡単です。問題は、それを証明することが出来るかどうかです。何故なら、人の主張の真偽は、それを裏付ける証拠によって明らかになるからです。主イエスは確かにご自身が「救い主」であることを明らかになさいました。そしてそのことを証明する3つの証拠があります。

一つ目は、「十字架」です。主イエスが十字架で死なれたことは良く知られています。しかし彼には十字架に掛かるような罪が一つもなかったこと、つまり無実の人間が処刑されたことは余り知られていません。十字架刑の判決を下した裁判官ピラトは、主イエスを洗いざらい調べた上で、次のように群衆に宣言しています。「この人には何の罪も見つからない。」(ルカ22:4)、「この人は、死罪に当たることは、何一つしていません。」(ルカ23:15)。しかしピラトを驚かせたことは、無罪の主イエスが、自ら進んで十字架に掛かろうとしていたことでした。主イエスの死は、ご自分の罪の報いではなく、私たちの罪の身代わりとして、その報いを受けて下さったのです。

ペテロの手紙第一 2章22-24節

22 キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした。

23 ののしられても、ののしり返さず、苦しめられても、おどすことをせず、正しくさばかれる方にお任せになりました。

24 そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。

二つ目は「復活」です。主イエスは十字架に掛かる前から、死後3日目によみがえることを語っておられました。死後3日というのは、その人が確実に死んだことを証明します。主はその死から完全と肉体をもってよみがえられたのです。人間には絶対に出来ないことを為されたのです。この復活こそが、主イエスがこれまで語って来られたことがすべて真実であることを証明されたのです。

使徒の働き 2章32節

神はこのイエスをよみがえらせました。私たちはみな、そのことの証人です。

(裏面に続く…)

そして三つ目は、私たち「キリスト者」です。救いとは「新しく生まれ変わる」ことです。



ヨハネの福音書 3章3節

イエスは答えて言われた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。」

人生に疲れ、重荷を負って歩んでいた人が、神の喜びと、平安を持ち、「死んでも生きる」という天国の、永遠の希望を持って生きる者へと変えられるのです。

キリスト者の、新しく生まれ変わった人生が、主イエスこそが救い主であることを証明するのです。

「救い主の誕生がもたらす警告」

救い主はこの世に来て、十字架の死によって完全な救いを備えて下さいました。自らの罪を悔い改めて、主イエスの救いを受け入れるなら、その人は救いに預かります。しかし、このような救いが備えられたにも関わらず、この主の救いを拒み続ける者には永遠の裁きが警告されています。

使徒の働き 17章31節

なぜなら、神は、お立てになったひとりの人により義をもってこの世界をさばくため、日を決めておられるからです。そして、その方を死者の中からよみがえらせることによって、このことの実証をすべての人にお与えになったのです。

ヘブル人への手紙 9章27節

そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように

まだあなたには、救いのチャンスが残されています。それは、まだあなたに死が訪れていないからです。だれも明日のことはわかりません。生かされている今、あなたはこの救いを頂くことが出来ます。あなたを罪から救ってくださる唯一の救い主である主イエスに救いを求めることです。あなたの救いのために、主イエスはこの世に来て下さったのです。



★☆☆ 2020 あなたのためのクリスマス ☆☆☆≡

毎年クリスマスは教会で、クリスマスの賛美を中心としたコンサートや集会を催しておりますが、今年は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、会堂に集っていただくことはせず、形式を変えて、皆さまにお届けすることに致しました。

「クリスマス賛美とともに」例年のように、聖歌隊、四重唱、オルガン、ピアノ、ハンドベルなどの賛美とクリスマスのメッセージとともに、動画にて配信させていただきます。それぞれご自宅でゆっくりと、賛美を共に楽しみ、聖書からのメッセージをお聴きください。



浜寺聖書教会のホームページ上に、動画をアップしていますので、左記のQRコードを読み取って、ご覧ください。

【配信期間：12月13日～12月末日】

★クリスマス礼拝

12月20日（日）午前8時30分／11時00分（※状況によってはライブ配信のみの礼拝となる場合もございます）

*クリスマスに限らず、浜寺聖書教会の礼拝は、ライブ配信を行っております。教会のホームページから、ご視聴ください。

*毎週 日曜日：午前11時20分頃から

浜寺聖書教会

<http://www.hamaderabile.org>

〒592-8345 堺市西区浜寺昭和町4-462 ☎ 072-262-7287



*当教会は、エホバの証人、モルモン教、統一協会などとは関わりがありません。